

『祝葬』 久坂部 羊 著

(分類: Fク)

自分の死を暗示するような謎の言葉を遺し、37歳の若さで死んだ医師・土岐佑介。彼は生前、代々信州を地盤とする医師の家系である自分たち一族には「早死にの呪い」がかけられていると語り…。



『刑事の血筋』 三羽 省吾 著

(分類: Fミ)

警察庁のキャリア官僚である高岡剣は、異動で故郷の津之神市に戻り、15年前に殉職した父の死の謎を探る。そんな兄の帰郷を、津之神署の刑事である弟の守は歓迎できずにいた…。



『定年オヤジ改造計画』 垣谷 美雨 著

(分類: Fカ)

夢にまで見た定年生活。しかし、妻は「夫源病」を患い、娘からは「アンタ」呼ばわり。そんなある日、息子夫婦から孫2人の保育園のお迎えを頼まれ…。崖っぷち定年オヤジ、人生初の子守を通じて離婚回避&家族再生に挑む!



『謎々 将棋・囲碁』 瀬名 秀明・宮内 悠介 著ほか

(分類: Fナ)

将棋で「投了できる人工知能」を開発する若者たちの葛藤を描いた瀬名秀明「負ける」をはじめ、ミステリー・SF界の精鋭6人が、将棋・囲碁をテーマに描いたアンソロジー。



『雲上雲下』 朝井 まかて 著

(分類: Fア)

俺たち、本当に存在しているんですか? 子狐に山姥、乙姫に天人、そして龍の子ら民話の主人公たちが笑い、苦悩し、闘う。やがて物語が交錯し、雲上雲下がひずみ始め…。



新着図書案内(3/4)

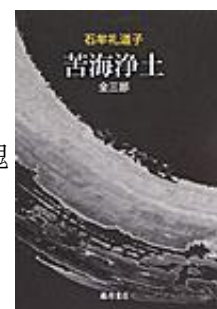
『三国志名臣列伝 後漢編』 宮城谷 昌光 著 (分類：Fミ)

後漢末期の184年に王朝を襲い、三国時代の幕開けとなった「黄巾の乱」。皇帝の外戚の何進、劉備の師となる盧植、曹操に重用された荀彧ら7人の名将の命運を描く。



『苦海浄土 全三部』 石牟礼 道子 著 (分類：916イ)

「水俣病」患者とその家族の、そして海と土とともに生きてきた不知火の民衆の、魂の言葉を描ききる。「苦海浄土」「神々の村」「天の魚」全3部作を収録。赤坂真理、池澤夏樹、加藤登紀子らの解説も掲載。



『立ち直る力』 辻 仁成 著 (分類：914ツ)

出る杭は打たれる、出すぎた杭は抜かれる。でも、出ない杭はずっと出ることがない。出たい杭は、打たれ強い杭になるしかない。打たれても負けない杭になれ。作家・辻仁成が自身の息子に向けて書いた「つぶやき」をまとめる。



『人間の未来 AIの未来』 山中 伸弥・羽生 善治 著

(分類：491ヤ)

先端医療がすべての病気に勝つ日は来るのか。なぜ棋士は人工知能に負けたのか。どうすれば日本は人材大国になれるのか。ノーベル賞科学者と史上最強棋士が「10年後、100年後の世界」を予言する。



『人工知能と社会 2025年の未来予想』

人工知能先端研究センター 監修 (分類：007ジ)

AIを恐れず侮らず、リアルに付き合うには、実態を知るのが一番の近道。第一線の研究者らが2025年時点で人工知能が到達している地点を予想するとともに、これからの社会に人工知能を生かすための技術を解説する。



新着図書案内(3/4)

『お洗濯の便利帖』 晋遊舎 編 (分類: 593オ)

いつものお洗濯ではなかなか取れない汚れの落とし方をはじめ、お洗濯のベストバイアイテム、新洗濯表示かんたんガイド等を収録。『LDK』掲載にをもとに書籍化。「洗濯洗剤&アロマ柔軟剤ABC判定早見表」付き。



『鯉のぼり図鑑』 日本鯉のぼり協会 編 (分類: 386ハ)

鯉のぼり文化300年のすべてがわかる一冊。江戸中期に誕生した鯉のぼりの歴史を解説し、江戸時代から現代までの、100点以上の逸品や、鯉のぼりができるまでの工程、日本各地の鯉のぼり祭りなどを紹介する。



『初心者のリコーダー基礎教本』 自由現代社編集部 編 (分類: 763シ)

ソプラノ&アルトリコーダーをより楽しく上手に演奏するための基礎を、童謡や唱歌、クラシックなどの楽曲を使って解説。楽譜の読めない人に向けて、音符の中に音名を表記する。



『ハーバリウムー美しさを閉じこめる植物標本の作り方ー』 誠文堂新光社 編

(分類: 594ハ)

ドライフラワーやプリザーブドフラワーをオイルと一緒にボトルに詰める「ハーバリウム」。お手入れ不要、作り方も簡単なハーバリウムのインテリアやアクセサリを、作家たちの作品とともに紹介します。

